



# 生協連会報



2021

# 12

No. 501

## <理事会報告>

第4回理事会報告 ..... 2

## <活動報告>

第42回九都県市合同防災訓練 物資輸送訓練報告 ..... 4

第3回地域・まちづくり委員会報告 ..... 5

第4回食・消費者委員会報告 ..... 7

第3回災害対策委員会報告 ..... 9

<10月地域生協組合員供給高状況> ..... 11



## 千葉県生協連の主な活動予定 2021.12~2022.2

12月			2022/1月			2月		
日	曜		日	曜		日	曜	
1	水	MCA無線通信訓練	1	土		1	火	MCA無線通信訓練
2	木		2	日		2	水	
3	金		3	月		3	木	
4	土		4	火		4	金	地域・まちづくり委員会
5	日		5	水	MCA無線通信訓練	5	土	
6	月		6	木	サポ・ちば理事会	6	日	
7	火		7	金		7	月	
8	水		8	土		8	火	
9	木	大学生協と地域生協の交流会実行委員会	9	日		9	水	
10	金		10	月		10	木	
11	土		11	火		11	金	
12	日		12	水		12	土	
13	月	食・消費者委員会	13	木	千葉県消費者行政審議会	13	日	
14	火		14	金		14	月	食・消費者委員会
15	水	フードバンク連携キャンペーン実行委員会	15	土	大学生協と地域生協の交流会	15	火	
16	木		16	日		16	水	千葉県消費者大会
17	金		17	月		17	木	
18	土		18	火	第5回理事会	18	金	
19	日		19	水		19	土	
20	月	子どもたちに平和な未来を2022実行委員会	20	木	第5回地域・まちづくり委員会	20	日	
21	火		21	金		21	月	子どもたちに平和な未来を2021実行委員会
22	水		22	土		22	火	
23	木		23	日		23	水	
24	金		24	月		24	木	地域生協部会
25	土		25	火		25	金	coop火災共済等研修交流会
26	日		26	水		26	土	
27	月		27	木		27	日	
28	火		28	金		28	月	
29	水		29	土		29		
30	木		30	日		30		
31	金		31	月		31		

## 千葉県生活協同組合連合会 2021年度 第4回理事会報告

- 【開催日時】 2021年11月18日（木） 14：00～15：30  
【開催場所】 千葉県生協連会議室およびウェブ会議システムを使用  
【出席者】 理事12名中9名出席、監事3名中2名出席、事務局2名

定刻になり、渡邊会長理事より、宣言解除後経済が動きだし、物の値上がりが暮らしを直撃するなど厳しい状況が予測されるが、組合員さんに商品をきちんと調達し届けること、組合員さんの暮らしへの打撃を極力抑えていけるよう努めたいと挨拶がありました。

続いて本日の出欠状況について報告がされ、本理事会の定数を満たし成立していることを確認し、理事会規則第7条により会長理事を議長とすることを確認した上で議事に入りました。

### <議決事項>

#### 第1号議案 第73回千葉県生協連通常総会開催の件

定款第46条総会の招集手続きについて第73回千葉県生協連通常総会の日時と会場を提案し、第1号議案として議場に諮ったところ全員異議なく可決・承認されました。

### <協議事項>

#### 1. 第73回千葉県生協連通常総会に向けたスケジュールについて

第73回千葉県生協連通常総会に向けたスケジュールについて提案があり、協議をおこないました。提案の内容について全員異議なく確認されました。

#### 2. 2021年度千葉県生協連上半期決算及び監査結果について

2021年度上半期決算について、決算報告書に基づいて報告があり協議をおこないました。特定監事より2021年度上期監査結果について問題がない旨の報告があり、審議の結果、決算内容および監査結果について全員異議なく確認されました。

#### 3. 災害積立金を使用する際の手順作成について

目的別積立金の災害対策等積立金を使用する際の手順について提案があり、協議をおこないました。(対象とする費用)(使用する条件)(実施の条件)についてそれぞれ意見が出され、記載内容を精査して次回理事会で再度提案することが確認されました。

## <報告事項>

### 1. 個別報告

上山専務理事より、以下の(1)～(7)に関する報告があり、確認されました。

#### (1) 大学生協と地域生協の交流会について

佐々木由佳理事より、10月21日におこなわれた第1回の実行委員会の報告と開催に向けての感想が述べられました。

#### (2) 役員の退任について

#### (3) フードバンクちばへの食料支援の協力について

ちば産学官連携プラットフォームと学生からのアンケートについて質問があり、上山専務理事が応答しました。

#### (4) 『千葉日報社「千葉のトップが語る」』紙面への掲載について

#### (5) 「ちばユニバーサル農業フェスタ 2021in 四街道」への後援について

#### (6) 一般社団法人千葉県歯科医師会主催イベントの後援について

#### (7) 内閣総理大臣認定 適格消費者団体 特定非営利法人消費者市民サポートちばの活動状況について (2021年10月度時点)

### 2. 活動報告

前回理事会以降から第4回理事会までの活動と課題の進捗状況について報告がありました。埴理事より「福祉・たすけあい部会公開学習会」、佐々木博子理事より「子どもたちに平和な未来を」についてそれぞれ感想や進捗の報告がありました。

### 3. 日本生協連関係報告

特にありませんでした。

### 4. 会員生協関係報告

#### (1) 大学生協より

有吉監事より、現在の大学と大学生協の状況について報告がありました。

## <文書報告>

1. 【日本生協連 組活ニュース】日本被団協「日本政府に核兵器禁止条約への批准、署名を求める署名運動について
2. 千葉県労働者福祉協議会より (奨学金に関する電話相談)
3. 令和4年度労働者の生活安定に関する要請書
4. 2021年度 千葉県生協連活動ロードマップ
5. 第42回九都県市合同防災訓練(千葉県会場)参加協力の御礼及び実施結果

以上

## 第 42 回九都県市合同防災訓練 物資輸送訓練報告



11月1日（月）、大網白里市を会場に開催された第42回九都県市合同防災訓練（千葉県会場）の物資輸送訓練に参加しました。今回の訓練は新型コロナウイルス感染防止の観点から、密になる可能性がある「防災フェスタ」「応急救護所設置運営訓練」「災害ボランティアセンター設置運営訓練」等は中止となりましたが、災害時を想定した訓練の実践について千葉県からの要請もあり、物資輸送訓練への参加となりました。

当日は令和元年房総半島台風等の災害対応の検証結果から、千葉県の物資払出及び運搬における手順等を確認することを目的に、要請による「プル型」支援訓練、地震被害予測システムを活用した「プッシュ型」支援訓練をおこないました。千葉県生協連では、他都県市からの「プッシュ型」支援受入訓練に協力し、生活協同組合パルシステム千葉、生活協同組合コープみらいが参加し千葉県庁から大網白里アリーナに物資を搬送しました。



㊦パルシステム千葉の辻岡さん、㊦災害対策アドバイザーの水島さん、㊦コープみらいの河田さん



搬送している様子

## 2021 年度第 3 回地域・まちづくり委員会報告



日 時：2021 年 11 月 8 日（月）14：00～16：00

開催方法：Zoom を活用した Web 会議

出席：林（コープみらい）、佐藤・丸岡（パルシステム千葉）、

田端・柴山（生活クラブ）、

上山・佐久間・竹内（生協連）

オブザーバー 並木・前田・蔦（日本生協連）

敬称略

### 内 容

#### 1. 学習会

地域・まちづくり委員会は、安心して暮らせる地域づくりを目指し、地域で活動する諸団体の活動から地域課題を共有し、地域連携への道筋を模索することを目的に開催しています。2021 年度は社会課題の実例を学び、生協と他団体との協働の可能性を模索しています。

第 3 回では「社会課題解決に取り組む団体の活動を知り、地域への関わり方を考える」と題して、2 つの団体から話を聞きました。

はじめに千葉県生協連上山専務理事より「コロナ禍で、社会課題がますます深刻化している状況下では、行政、他団体、生協が協働で課題解決に取り組むこと必要となってくる。まずは地域で活動する団体を通して社会課題を学ぶ機会としたい」というが挨拶がありました。

はじめに「NPO 法人世界のともだち ホームスタートしゅっぽっぽ」の二宮美鈴代表より活動の説明をしていただきました。

ホームスタートとは「地域の子育て経験者が週に 1 回 2 時間程度未就学児のいる家庭を定期的に訪問し、傾聴と協働するボランティア活動」です。11 年前に日本に紹介され、現在日本全国 100 か所以上で行われています。代表の二宮さんは、地域の子育て広場に参加できない親子の存在が気になりホームスタートの存在を知りました。日々の子育ての中で、「少しの助け」が欲しい時に育児者に寄り添うという活動は、とても大きな効果があるそうです。この活動は無料なので経済的に余裕のない方でも依頼できます。訪問するボランティアは 40 時間を超える講習を受講します。また訪問後は案件をデータ化、資料として保存するなどシステムがきちんと構築されています。このようにニッチな部分への支援をしています。活動資金はすべて行政や民間からの助成金および支援団体や支援者からの寄付ということです。現在千葉



NPO 法人世界のともだち  
ホームスタートしゅっぽっぽ  
代表 二宮美鈴さん

県内にはホームスタート事業を3か所3団体がおこなっています。

次に「スペシャルオリンピックス日本・ちば」について渡邊光春事務局長から説明をしてもらいました。スペシャルオリンピックス日本・ちば（以下 SON・ちば）では障害者の中でも知的発達障害を持つ方々を対象としたスポーツ団体です。渡邊さんは「障害を持つ人と一緒にスポーツをしませんか」という一文から千葉県での団体立ち上げに関わり現在に至っています。SONでは登録条件を満たした知的障害の方を「アスリート」



SON・ちば事務局長  
渡邊光春さん

と呼びこの活動の参加者とは、パートナー(アスリートと一緒にスポーツを楽しむ知的障害のない人)、ファミリー、ボランティアの4者により構成されています。活動内容は、・知的障害のある人が・1年を通じて・オリンピック形式のスポーツについて・トレーニングと競技会を提供しています。この活動によりアスリート自身の成長だけでなく家族の絆が深まったり地域社会への参加などにつながっています。現在千葉では夏季、冬季合わせて11競技の活動があり、常時ボランティアを募集しています。SON・ちばは、法人格を持たない団体のため、助成金等の申請や寄付が難しく地域の団体は資金繰りには苦労しているそうです。

## 2. 委員会

学習会後に開かれた委員会では、学習会について意見交換をおこないました。委員の方からは「障害者とスポーツと支援の在り方が話を聞くことでわかった」「生協で行っている助成金を紹介する」「両団体ともボランティアの存在が大きい。ボランティアが楽しく支援していることをもっと伝えて支援の輪がひろがるようにしたい」「組合員の中にも、2つの団体の活動を必要としている人がきっといる」「地域の課題解決のためには生協だけでなくこのような団体の活動を知ること自分たちができることが広がる」などの意見が出ました。



参加者のみなさん

以上

# 2021年度第4回食・消費者委員会報告

12 つくもな任  
つかりん任



日 時：2021年11月26日（金）14：00～16：00

開催方法：千葉県生協連会議室 Zoomを活用したWeb会議

出席者：川口(なのはな生協)、藤・青地(パルシステム千葉)、  
(敬称略) 重田(コープみらい)、並木・中井(生活クラブ生協)、  
オブザーバー：小林(日本生協連)、  
事務局：上山・佐久間・依光(県生協連)



## 内 容：

今回は消費者課題をテーマに、コロナ下で進んだオンライン取引やキャッシュレス決済、暗号資産の解説と消費者が注意すべき点など、特定非営利活動法人消費者市民サポートちば検討委員の山元鉄平弁護士に説明していただきました。

学習会には、会員生協の役職員と事務局も加わり、計13人が参加しました。

### 1. 学習：デジタル社会におけるインターネットを利用した取引類型と消費者保護

—オンライン取引、キャッシュレス決済、暗号資産など—

講師：特定非営利活動法人消費者市民サポートちば 検討委員 弁護士 山元 鉄平さん



講師：山元 鉄平さん

はじめに、デジタル社会とデジタルプラットフォームについて説明していただきました。デジタルプラットフォームとは第三者にオンラインのサービスを提供する「場」であること、代表的なデジタルプラットフォーム事業者（Google、Amazon、Facebook、Apple）を例に挙げ、8つの取引の型について話されました。また、最近では、デジタルプラットフォーム事業者が成長し巨大化してきたため、利用する消費者に様々な影響をあたえていること、消費者を守るため

に特定商取引法、消費者契約法、電子契約法が適用されていること、デジタルプラットフォームに関連する消費者トラブルではこれまでの法律で対応できない場合が増えたので2021年5月に「取引デジタルプラットフォームを利用する消費者の利用の保護に関する法律」が公布されたこと、などを説明されました。ネット取引のお試し定期購入やオンラインゲームの相談事例については「最終確認画面を見て申し込みを完了した場合は、原則として契約の取り消しはできません。また、通信販売にはクーリング・オフ制度はありません。SNSの広告や商品のホームページの内容も頻繁に変わるのでスクリーンショットを撮っておくこと、またネットオークションなど個人が相手の場合は、消費者保護のルールはありません」と解説していただきました。

続いて、コロナ下で利用が進むキャッシュレス決済（クレジットカード、デビットカード、電子マネー、スマートフォン決済）とそれに伴うトラブルと対処法、また暗号資産（仮想通貨）のしくみとそのトラブルについて説明されました。

参加者の振り返りでは「中高生はすでに電子マネーを使っている。使い方について学校等でも注意喚起してほしい」「子どもにお小遣いを電子マネーで渡すなど、身近なところでオンライン化がどんどん進んでいる。消費者被害も今までとは異なっているようなので、もっと具体的な被害事例について学びたい」との声がありました。

## 2. 各生協からの報告

### ○パルシステム千葉

- ・「パルシステムのつどい」9月は18企画（オンライン）開催。上半期のつどいは合計98企画、総数1626名が参加しました。10月は14企画（オンライン）です。人気企画「蜜ろうエコラップ」、産直連続講座や産直米の応援企画など学習会もおこなっています。また本部企画「お米をもっと食べよう！ピカピカの産直米で美味しいカフェごはん♪」には20名が参加。PLA（パルシステムライフアシスタント）からお米産地との関わりや歴史を説明後、新米に合うおかずを参加者と一緒に調理しました。
- ・「子育てメッセ in ふなばし」にオンライン参加し、23日に親子クッキングを行いました。11月5日、6日には子育てフェスタ（オンライン）を開催しました。

### ○生活クラブ生協

- ・10/9に「虹いろフェスタ 2021（つながる・つなげる・動きだす）」（オンライン）を開催しました。当日最大視聴者235名、視聴回数683回。アンケートからは概ね好反応で楽しかったとの意見でした。12月末までアーカイブ配信しています。
- ・「畑の学校」を八街の「虹と風のファーム」圃場で開催しました。11/13に9月に植えたレタスと大根の収穫作業を行い、子どもも含め12組38名が参加しました。また畑の作業ボランティア募集に27組34名の申込があり、説明会を実施しました。
- ・2022年4月のソーラーシェアリングの発電開始に向けたオープニングセレモニーのプロジェクトを発足しました。5月の初旬に「八街の虹と風のファーム」でセレモニーを実施予定です。看板設置のカンパと発電所の愛称の募集をおこないます。

### ○コープみらい

- ・10/15日にフードバンクちばを委員と訪問し、集まった食品が必要としている人にもどのように届けられているかを今の社会情勢と合わせて学びました。仕分け体験もおこない、生協としてだけでなく一支援者としても手伝おうとの声がありました。
- ・組合員さんの声から、店舗がない地域の2箇所のセンター内に、期間限定で食品回収ボックスを設置しました。
- ・大網白里市の出前講座「ごはんを食べよう～お米の知識とレシピの紹介～」を実施しました。年々お米の消費量が減っていること、需要と供給のバランスなどもお米を食べるにはどうしたら良いか、参加者と話し合いました。

### ○なのはな生協

- ・「生産者交流会」（オンライン）を毎月開催しています。9月から「食品表示学習会」（オンライン・3回連続）、10月には「わくわく収穫体験」でサツマイモやサトイモほり、クイズラリーをおこないました。組合員活動も地域活動、ユニセフ委員会、子育て委員会を再開、交流と支援を続ける福島県の保育園の訪問も予定しています。
- ・福島第一原発事故の責任の究明と被害救済、原発事故の根絶に向け、公正な判決を求める署名（最高裁判所あて）1,170筆を原発被害者訴訟全国連絡会に送りました。

## 3. 次回委員会の日程

- 2021年度 第5回食・消費者委員会 12月13日(月)12:00～14:00

# 2021年度第3回災害対策委員会報告

(千葉県社会福祉協議会と千葉県連災害対策委員会との懇談会)



日時 2021年11月29日(月曜日) 10:00~11:50

場所 ウェブ会議システムを使用

出席 辻岡(パルシステム千葉)、河田(コープみらい)、地引(生活クラブ生協)、水島(災害対策アドバイザー)、中園・松尾(中央労金、オブザーバー)、大田(日生協中央地連)、上山・佐久間・白井(千葉県生協連)

## 内容

### (1) 開会及び挨拶

はじめに、千葉県生協連 上山専務より、最近地震が多発しており首都圏直下型地震などの災害が懸念されている中で、何か起きた時に行政や各団体と連携して被災された方に寄り添う支援を協力しあい、展開していきたいとあいさつがありました。

### (2) 『千葉県ボランティアセンターの活動について』

講師：社会福祉法人千葉県社会福祉協議会

事務局次長兼地域福祉推進部長

鈴木 鉄也

#### ① 千葉県災害ボランティアセンターの概要と実際

はじめに、令和元年房総半島を襲った台風、大雨の被害の状況と被災後、被害のあった市町村で開設されたボランティアセンターでの屋根の修理や倒木処理などプロボノの人を中心にボランティア活動をしている様子や県災害ボランティアセンターが設置され、被災状況やニーズなどの連絡調整などの活動について写真を見ながら説明がありました。次に千葉県ボランティアセンターの設置・運営・役割、開設状況などについて詳しい説明がありました。



#### ② 市町村災害ボランティアセンター活動のしくみ

近年被災地ではボランティア活動と被災者をつなげる「災害ボランティアセンター」が設置され、支援活動がおこなわれることが浸透してきました。ボランティアセンターは各市町村社協が運営していますが運営に際して「被災者中心」「地元主体」「協働」の3つの原則を基に、復旧・復興に向けて被災者の自立・生活再建のための支援、被災者に寄り添った様々な活動の展開、行政やNPO等が行う多様な支援の調整などをおこなっています。

#### ③ 生協に期待すること

【平常時では】

- ・組合員への災害に対する広報・啓発(災害訓練の実施)
- ・当該市町村社協との「顔の見える関係」づくり
- ・災害ボランティアセンター設置・運営訓練への参加

などなど

### 【災害時では】

- ・組合員の安否確認、声掛け（安心感を与える）  
災害ボランティアセンターの案内（見えにくいニーズに応える）
- ・県災害ボランティアセンターの運営参画 などなど

### （３）質疑および懇談

市町村社協との「顔の見える関係」づくりの方法、災害時だけでなく平時から顔の見える関係づくり、地区社協との連携の進め方、県連災害対策委員会の中で、宅配時に出来ること、被災現場での対応、復興に向けての支援などお互いの協力体制についてなどたくさんの意見や質問が出され懇談をおこないました。

### （４）各生協・関係団体からの報告

- パルシステム千葉からは、今月組織内の防災訓練を実施し各センターの防災備品のチェックと使用方法の確認をおこなったこと、安否確認ではデータの更新などの不手際があり来月再度安否確認をおこなうことの報告がありました。
- コープみらいからは、10月10日に千葉市の防災訓練に参加したこと、安否訓練はコープみらいと連合会と併せておこない97%の返信率だったこと、千葉県本部でのBCPの改訂を進めていること、1月29日にコープデリ連合会全体のBCPの検証訓練が予定していることなどの報告がありました。
- 生活クラブ生協からは、10月に生活クラブ連合会でBCP訓練をMCA無線を使いながらおこなったこと、生活クラブ千葉では12月3日に各配送センターとの無線訓練の実施と職員の安否確認訓練をおこなうこと、BCPのマニュアルの改訂を検討していることなどの報告がありました。
- 中央労働金庫からは、営業自粛から通常営業に戻ったこと10月にあった夜の地震で安否確認を実施したこと、訪問活動も開始しコロナ禍のなかで生活の厳しい方などの応援をしていきたいことなどの報告がありました。

### （５）日本生協連中央地連からの報告

NPO法人全国災害ボランティア支援団体ネットワーク（JVOAD）が11月1日に「災害支援そなえ令和基金」を設立したこと、12月1日にオンライン記念シンポジウムが開催されることの報告がありました。

### （６）千葉県連事務局からの報告

- ・第42回九都県市合同防災訓練（千葉会場）に参加した報告がありました。
  - ・災害手順書をもとに物資の調達に関連した実践に即した訓練の計画について1月19日に千葉県がおこなう予定の図上訓練で各生協と訓練を検討しています。
- 災害対策アドバイザー水島氏より  
今後の課題について話がありました。

### （７）次回の日程、

2022年3月4日（金曜日）



2021年10月組合員数・供給高状況

単位：千円

項目	なのはな	パルシステム千葉	コープみらい	生活クラブ	合計
当月純増組合員数	24	-223	1,930	54	1,785
前年当月純増数	-44	-1,131	961	105	-109
累計純増組合員数	-51	6,408	10,691	170	17,218
前年累計純増数	-94	-731	3,855	821	3,851
当月末組合員数	12,596	258,297	889,385	44,344	1,204,622
当月供給高	156,855	2,706,585	8,515,693	729,766	12,108,899
前年当月供給高	169,902	2,846,999	8,631,401	778,752	12,427,054
前年比	92.32%	95.07%	98.66%	93.71%	97.44%
前年当月前々年比	112.62%	114.28%	119.92%	113.17%	118.04%
累計供給高	1,182,412	19,822,623	60,141,486	5,232,218	86,378,739
前年累計供給高	1,288,660	19,706,020	61,159,950	5,604,979	87,759,609
前年比	91.76%	100.59%	98.33%	93.35%	98.43%
前年累計前々年比	125.24%	115.46%	114.00%	119.97%	114.84%

※ コープみらいは、千葉県内の事業所の数字です。

## 千葉県生活協同組合連合会組織概要

創 立 1949 年

会長理事 首藤 英里子

会 員 12 生協

準 会 員 2 生協

所 在 地 千葉市中央区中央 4-13-10

千葉県教育会館 5 階

# 千葉県生活協同組合連合会会員一覧

生活協同組合コープみらい	千葉県本部所在地 千葉市中央区新田町 36-15 HP アドレス <a href="https://mirai.coopnet.or.jp/">https://mirai.coopnet.or.jp/</a>
生活協同組合パルシステム千葉	所在地：船橋市本町 2-1-1 船橋スクエア 21 4F HP アドレス <a href="https://www.palsystem-chiba.coop/">https://www.palsystem-chiba.coop/</a>
生活クラブ生活協同組合	所在地：千葉市美浜区真砂 5-21-12 HP アドレス <a href="https://chiba.seikatsuclub.coop/">https://chiba.seikatsuclub.coop/</a>
なのはな生活協同組合	所在地：千葉市稲毛区長沼原町 678-2 HP アドレス <a href="http://nanohana-coop.net/">http://nanohana-coop.net/</a>
千葉県庁生活協同組合	所在地：千葉市中央区市場町 1-1 HP アドレス <a href="http://www.chibakenseikyo.or.jp/">http://www.chibakenseikyo.or.jp/</a>
千葉大学生生活協同組合	所在地：千葉市稲毛区弥生町 1-33 HP アドレス <a href="http://www.univcoop.jp/chiba-u/">http://www.univcoop.jp/chiba-u/</a>
東邦大学消費生活協同組合	所在地：船橋市三山 2-2-1 HP アドレス <a href="https://www.univcoop.jp/toho/">https://www.univcoop.jp/toho/</a>
千葉商科大学生生活協同組合	所在地：市川市国府台 1-3-1 HP アドレス <a href="http://www.univcoop.jp/cuc/">http://www.univcoop.jp/cuc/</a>
千葉県学校生活協同組合	所在地：千葉市中央区中央 4-13-10 千葉県教育会館新館 6F HP アドレス <a href="https://www.jcgsk.com/">https://www.jcgsk.com/</a>
生活協同組合ちば住宅コープ	所在地：船橋市前原西 2-12-7 津田沼第一生命ビルディング 6F HP アドレス <a href="http://www.cjcoop.or.jp/">http://www.cjcoop.or.jp/</a>
千葉県高齢者生活協同組合	所在地：千葉市美浜区真砂 5-21-12 HP アドレス <a href="http://chiba-koureiyou.sakura.ne.jp/">http://chiba-koureiyou.sakura.ne.jp/</a>
千葉県勤労者共済生活協同組合	所在地：千葉市中央区弁天 1-17-1 <a href="http://www.zenrosai.coop/">http://www.zenrosai.coop/</a>
〈準会員〉東都生活協同組合	所在地：東京都世田谷区船橋 5-28-6 吉崎ビル 4 F HP アドレス <a href="http://www.tohto-coop.or.jp/">http://www.tohto-coop.or.jp/</a>
〈準会員〉常総生活協同組合	所在地：茨城県守谷市本町 281 HP アドレス <a href="https://www.coop-joso.jp/">https://www.coop-joso.jp/</a>



**千葉県生活協同組合連合会**

千葉市中央区中央 4-13-10 (千葉県教育会館 5F)

tel. 043-224-7753 fax. 043-225-3459

<http://chiba-kenren.jp/>